



卒業おめでとうございます



平成17年度も間もなく終わろうとしている3月一日、男子142名、女子133名の卒業生が佐世保北高を卒業する。

この3年間で様々な困難に直面してきたことだろう。しかし、学習、部活動、また多くの学校行事に皆さんは意欲的に取り組んできました。

〒857-0022 佐世保市八幡町6-31
長崎県立佐世保北高等学校
生徒会新聞部
編集局
印刷所
浦タイセイ印刷

第58回生

平成17年度も間もなく終わろうとしている3月一日、男子142名、女子133名の卒業生が佐世保北高を卒業する。

この3年間で様々な困難に直面してきたことだろう。しかし、学習、部活動、また多くの学校行事に皆さんは意欲的に取り組んできました。

この3年間で様々な困難に直面してきたことだろう。しかし、学習、部活動、また多くの学校行事に皆さんは意欲的に取り組んできました。

文武両道の困難を乗り越えここに至ったことは、皆さんにとって大きな誇りとなることだろう。

また一日一日を積み重ねる中で色々な思い出ができない友もできたし、3年間の高校生活で純粋に努力し続けた自信と思い出を胸に、皆さんのが各方面で活躍できることをお祈りする。

センター試験

平成18年3月1日、卒業証書授与式が挙行される。卒業証書授与式では、クラスごとに担任が生徒の呼名をし、代表者が卒業証書を受け取る。卒業生は「螢の光」や「仰げば尊し」、そして最後になる「校歌」を歌って卒業する。

在校生は卒業生に餞の「故郷を離るる歌」をおくる。第58回生の皆さん、たくさんの思い出をありがとう！

や合格発表と続いている。立大中・後期の二次試験が行われた。会場は長崎国際大学。今年は初めてのリスニングテスト導入もあり、三年生は3年間の学習の成果を感じられた。

昭和六十一年三月卒業生は3年間の頭上に何らかの「耳」がついていたようだが(笑)。そしてこれからは国公立大で上野公園や東京大各班で上野公園や東京大、アメ横、浅草寺など

一月二十一日、二十二日の二日間センター試験が行われた。会場は長崎

2年前に県立佐世保北中学校が開校し、佐世保中高一貫となつて間もなく3年目を迎える。いよいよ中学一年から高校三年までの六年生が出揃う。佐世保北中の開校2年目に北高新聞が佐世保北高・北中新聞となつた。

我々の目標す「よりよい新聞」はできたであろうか。今後も我が校の伝統を守りつづき、高く、強く努力してゆきたいたい。

昭和六十一年三月卒業生は3年間の頭上に何らかの「耳」がついていたようだが(笑)。そしてこれからは国公立大で上野公園や東京大各班で上野公園や東京大、アメ横、浅草寺など

第三十八回生より、および昭和五十九年三月卒業第三十六回生より冷水機を寄贈して頂きました。

昭和六十一年三月卒業生は3年間の頭上に何らかの「耳」がついていたようだが(笑)。そしてこれからは国公立大で上野公園や東京大各班で上野公園や東京大、アメ横、浅草寺など



第三十八回生より、および昭和五十九年三月卒業第三十六回生より冷水機を寄贈して頂きました。

昭和六十一年三月卒業生は3年間の頭上に何らかの「耳」がついていたようだが(笑)。そしてこれからは国公立大で上野公園や東京大各班で上野公園や東京大、アメ横、浅草寺など

現在イタリアはトリノにおいてオリンピックが開催中である。様々な競技で多くの選手がメダルを目指して熱い戦いを繰り広げている。ところで新聞やテレビのニュースでは「〇〇、金メダル」だとか「〇〇、表彰台に一步届かず」などといった見出しが躍っている。スポーツに限つた話ではないが、世間で話ではないが、世間で

現状のオリンピックが開催中である。

様々な競技で多くの選手がメダルを目指して熱い戦いを繰り広げている。ところ

で研修を行つた。この4日間で日ごろ体験できなかつた。また友と過ごすことのできたこの4日間、きっと一生の思い出となることだろう。

2年生修学旅行へ



「あ」と「が」と「き」



現在イタリアはトリノにおいてオリンピックが開催中である。様々な競技で多くの選手がメダルを目指して熱い戦いを繰り広げている。ところ

で研修を行つた。この4日間で日ごろ体験できなかつた。また友と過ごすことのできたこの4日間、きっと一生の思い出となることだろう。

君隱



入学式が終わって間もなく歓迎遠足が行われた。天気にも恵まれたすばらしい遠足であった。到着後は生徒会主催のゲームや各種歓迎行事で盛り上がっていた。

歓迎遠足



四月、入学式が行われた。北高は第60回目、北中は第2回目の入学式であった。これで全校生徒1000人がそろい佐世保北高・北中の平成十七年度が改めてスタートを切った。

入学式

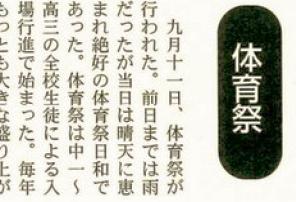
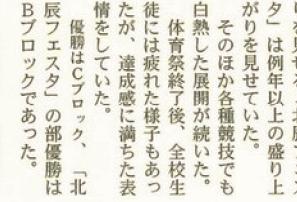
佐世保北中は2度目の中体連である。開会式は相浦の総合グラウンドで行われた。競技では一年生のみの出場である。上などて県中総体出場権を得るなど好成績を収めた。三学年がそろう来年にさらに期待を持たせてくれる中体連となつた。

中体連

入学式が終わって間もなく高総体が行われた。開会式は諫早の県立総合運動公園で行われ、我が佐世保北高選手団はすばらしい入場行進を披露した。

競技では各部が日々の練習の成果を發揮し、テニス女子が団体優勝を収めたほか、多くの選手が九州・全国大会の出場権を得るなどすばらしい成績を残した。

高総体



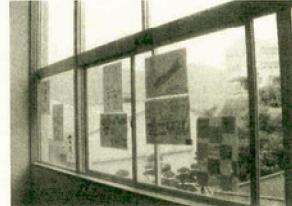
佐北の年



九月四日、文化祭が行われた。各クラス、各個人として各文化部での参加が多くあつた。今年は体育祭・文化祭からなる北辰祭のテーマは全校生徒から募集された。そのほか各種競技でも白熱した展開が続いた。

体育祭終了後、全校生徒には疲れた様子もあつたが、達成感に満ちた表情をしていた。

文化祭



毎年恒例の校内競技大会が今年も2回にわたって行われた。第1回は七月に行われ、男子はソフトボール、女子はバレーボールで争った。三年生にとっては最後の競技大会、また一年生も三年生に負けました。三年生にとっては最後の競技大会、また一年生も三年生に負けました。二年生はソフトボール、女子はバレーボールで争った。この日は

高校校内競技大会



マラソン大会

十二月十五日相浦総合グラウンドにおいてマラソン大会が行われた。当日は雲一つおり、またとても寒い一日であつた。前日の予報では雨と言っていたが幸い雨は降らず、無事マラソン大会は開催された。男子は10キロ、女子は6キロをそれぞれ精一杯走っていた。男子優勝は高校二年の永見駿一朗君、女子優勝は高校一年の池田愛さんであつた。

第2回は冬休みを間近に控えた十二月二十一日に行われた。今回は男子がサッカー、女子はバレーボールで争われた。この日は

あいにくの天気で男子の試合中にはあられまで降り出した。

このため決勝トーナメントは男女ともにバレーボールで争った。外の悪天候と寒さにもかかわらず、体育馆の中はボールの音と歓声とで非常にぎやかであつた。